

<p>令和2年度</p>	<p>久松だより</p>	
<p>1月号</p>	<p>中央区立久松小学校 校長 植村 洋司 http://www.chuo-kyo.ed.jp/~hisamatu-es/</p>	<p>No.711 ☎ 03(3661)6016</p>

新たな年を迎えて～丑年 令和3年～

校長 植村 洋司

新年あけましておめでとうございます。コロナ禍ではありますが、皆様がお健やかに新年を迎えられたことをお喜び申し上げます。今年の干支は「丑（うし）」。牛は古くから、食牛や乳牛、耕牛など、酪農や農業で人々を助けてくれる重要な存在です。大変な農業を地道に最後まで手伝う誠実で勤勉な様子から、丑年は「芽が出る」「これから発展する前触れ」の年になると言われているそうです。みんなで力を合わせて、よい年にしていきましょう。今年一年が皆様にとって幸多き年でありますよう心より祈念いたします。



さて、「一年の計は元旦にあり」と言われます。子どもたちには、「新しい年の自分の目標をしっかりと立てましょう」という話をしました。コロナ禍で先が見通しにくく、不安に感じることもあるかと思いますが、だからこそ、一人一人が自分の目標を明確にもち、その目標に向かって、全力を尽くし、より一層力を伸ばす一年になることを期待しています。

年末に、6年生一人一人と全員面接をする機会をもちました。どの子どもとても礼儀正しく、6年間の思い出や将来の夢を生き生きと目を輝かせて自分の言葉で語る姿に、6年間の成長ぶりと頼もしさを感じました。コロナ禍について、行事がなくなり残念だという声もありましたが、「友達と一緒にいるのが楽しい」「友達のありがたさを改めて感じる」と話す前向きで優しい姿に多く触れ、とても感心しました。悩むこともあったかもしれませんが、様々な経験を自らの糧とし力強く前進しようとする6年生の姿は本当に素晴らしいです。

旧年中、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年のような行事はままありませんでしたが、新たな取組として行ったスポーツデーや秋の久まつりは、大きな成果を挙げることができました。特に、子どもたちが自分たちの力で創り上げることの素晴らしさを実感し、達成感・成就感をたっぷりと味わうことができました。これは、正に新しい学習指導要領で大切にしている「主体的・対話的で深い学び」であり、「学びに向かう力」を具現化した子どもの姿だと考えています。これからも、久松の子どもたちの生き生きとした姿を大事に、確かな力を身に付けていけるようにしてまいります。

給食室の改修工事もおともし少しとなり、いよいよ1月18日（月）から給食の再開です。とても楽しみです。保護者の皆様には、2学期始めからおよそ4か月半にわたり、御不便をおかけいたしました。毎日の弁当づくりもありがとうございました。御理解・御協力に改めて感謝申し上げます。あわせて、子どもたちのために安全第一かつ予定より早く仕上げていただいた工事関係の皆様、区役所の皆様にも心より御礼申し上げます。

令和3年度に向けて、昨年いただいたアンケートを中心としたお声を参考に、次年度の教育課程の編成に取り組んでいます。次年度も、子どもたち一人一人を大切に、久松の伝統のよさを大事にしながら、さらに、質の高い教育活動を展開していく所存です。保護者・地域との「連携・協力・対話」を大切に、学校・家庭・地域が一体となって、久松の子どもたちをたくましく健やかに育てていきたいと、年頭に当たり改めて決意しているところです。

本年も引き続き本校の教育活動への御理解・御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

書き初め

新年を迎え、今年の決意や願いを込めて行う書き初めは、日本ならではの正月行事です。墨をすり、筆に墨液をふくませ、真っ白い半紙に字を書くと、引き締まった気持ちになります。年末に席書会の練習を行った際にも、体育館に張り詰めた空気が流れ、心のこもった字を書こうという子どもたちの様子が伝わってきました。

今年度も、1月8日（金）から14日（木）までの期間で席書会が行われます。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に取り組みます。冬休みに練習した成果が出せるよう、どの子どもも緊張感をもって取り組むことと思います。文字を丁寧に書くことは、読む相手にとって読みやすい字を書こうと相手を思いやることであり、自分の心を落ち着けることでもあると考えます。心を込めて書いた文字には、書いた人の思いが表れます。校内に展示される書き初めには、書いた子どもたち一人一人の思いが表れるからこそ、見ている人に伝わるものがあるのだと思います。

今年度より、書き初め展での賞の選定は行いません。子どもたち一人一人の頑張りをお互いに見合うことのできるようにしていきたいと思っております。

また、今年度は残念ながら保護者の皆様に作品を公開することが叶いませんが、ぜひ御家庭で席書会の様子やお子様の頑張りをお聞かせいただければと思います。（太田知）

冬の健康

令和2年は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行で、今まで以上に命や健康について深く考えた1年だったのではないのでしょうか。久松小の子どもたちは、さまざまな制限がある中でも自分たちで考え工夫し、学校生活を送っていました。今後も感染症予防を続けながら、よりたくましく成長して行ってほしいと思っています。

さて、冬本番です。12月に保健室に来室した児童の手当ての理由で「いつもの冬より多いな」と感じたものは、「あかぎれ」です。私にとっては久松小学校に来て初めての冬ですので単純に比較はできませんが、かなり多い印象です。空気の乾燥に加え、今まで以上に手洗いを丁寧に行い、様々な場所で手指消毒をし…。感染症から身を守るために大切なことで、今後も続けていくこととなりますが、皮膚にとっては過酷な状況です。加湿や保湿剤の使用などで外側から、こまめな水分補給やバランスのよい食事などで内側から、皮膚の乾燥を少しでも和らげてほしいです。

御家庭と学校と協力して、子どもも大人も元気に冬を乗り切りたい！そんな気持ちで新年・新学期を迎えています。よろしくお願いいたします。（養護教諭 小林）

落ち葉拾い

「落ち葉拾い」は、環境美化に子どもたちが取り組み、自分たちの生活環境についての意識を高めるとともに、学校を大切に思う心を育てることや、清掃活動を通して日頃お世話になっている方々への感謝の気持ちを育てることをねらいとして、毎年活動を行っています。落ち葉拾いの活動は、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生の兄弟姉妹学年で行っています。上学年が下学年に優しく声を掛けたり、下学年が拾った落ち葉をごみ袋に受け取ったりして、交流を深めながら学校隣のさくら広場や玄関前の歩道の落ち葉拾いをすることができました。紅葉した落ち葉を拾い、「赤や黄色の葉っぱがきれいだね。」と語り合っている姿も微笑ましかったです。玄関前の歩道の落ち葉は主事さんが、さくら広場は地域の方々が毎日清掃してくださっています。そのような方々がいつも清掃をしているからこそ、きれいな歩道や公園が保たれています。落ち葉拾いの活動を通して、そのようなことにも気付く豊かな心が育ってほしいと思います。

（中原）

○ 学年だより ○

〈2年〉あけましておめでとうございます

新しい年が明け、令和3年がスタートしました。約2週間の冬休みは年末年始を家族と一緒に過ごし、ゆったりと過ごすことができたと思います。新しい年を迎えて、子どもたちも「今年は、こんなことをがんばろう」と新年の誓いを立てたことと思います。

来週火曜日からすぐに、席書会があります。12月には、教室で練習を行いました。一字一心を込めて丁寧に書いていた子どもたち。新年の本番には、これまでに学習したことに気を付けて、気持ちも新たに臨んでほしいと思います。

3学期は、短い学期ではありますが、3年生に向けて学習のまとめや心の準備をする大切な時期です。一人一人が十分に力を伸ばし、低学年から中学年へ、自信をもって進級できるようにしたいと思っています。一日一日を大切に、担任一同力を合わせて指導してまいります。

本年も御協力のほどよろしくお願いいたします。

(支倉)



〈3年〉気持ちを新たに

新年あけましておめでとうございます。いよいよ3学期となりました。3学期は、学習や生活など3年生のまとめと4年生に向けての準備をする大切な時期になります。一人一人が自分の目標をしっかりともち、何事にも進んでチャレンジしてほしいと思います。

来週は、新学期初めての行事である席書会があります。冬休み前の練習では、大きな書き初め用紙とだるま筆が初めてという子も多く、道具の使い方や準備の仕方を丁寧に確認しながら取り組みました。一字一字お手本をよく見ながら、真剣に筆を運んでいる様子がありました。冬休み中も、一生懸命に練習したことと思います。席書会当日は、これまで練習した成果を思う存分発揮し、堂々とした字を書いてくれることを楽しみにしています。

また、3学期は、総合的な学習の時間で「日本橋のとおき！」として身近な町に関する調べ学習も予定しています。学年のまとめをしっかりと行い、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(新井)



〈6年〉新しい年を迎えて

新年おめでとうございます。新しい年を御家族揃って、穏やかに迎えることと思います。

今日から卒業式の日まで、小学校生活は残り3ヶ月弱となりました。

昨年末には6年生一人一人が、校長先生と一対一でお話をする機会がありました。子どもたちは、「今の自分のこと」「将来の夢」「小学校の思い出」などを話したようです。皆、緊張した様子で面接へと向かいましたが、とても満足した顔で帰ってきました。子どもたちはこのような機会に自分を見つめ直したり、成長を感じたりしながら、中学校へ向けての希望を高めていけるのだと思います。

最高学年としての役割を一人一人の子どもたちが自分なりの形で表現し、力を尽くしてきましたが、これから少しずつ5年生へと引き継いでいきます。委員会やクラブ、ブラスバンドなど久松小のよき伝統をしっかりと伝えていってほしいと願っています。そして、謝恩会や6年生を送る会、卒業式に向けて充実した日々を過ごし、6年間の集大成にふさわしい姿を残すことができるように、115人全員で一つ一つを精一杯取り組んでいきたいと思っています。

今年も御家庭の御協力、子どもたちへの励ましをどうぞよろしくお願いいたします。(奈良部)

1 月 行 事 予 定

			行 事 予 定	保 健	P T A ・ 区
日	曜	朝学習			
7	木		冬季休業日終		
8	金	式 B	始業式 席書会始 給食始(弁当)	発育測定6	
9	土				
10	日				
11	月		成人の日		
12	火	B			宇佐美学園始業式
13	水	読書		発育測定5	
14	木	B	席書会終	発育測定4	
15	金	安全	安全指導	発育測定3	
16	土	B	土曜授業日(下校11:30)		
17	日				
18	月	朝会	学校給食始・委員会	発育測定2	
19	火	B	授業参観週間→中止	発育測定1	
20	水	読書			
21	木	B			
22	金	読書			
23	土	B	土曜授業日(下校12:30) 書き初め展保護者鑑賞→中止		
24	日				
25	月	朝会	クラブ		
26	火	B			
27	水	読書			
28	木	B			
29	金	読書	ふれあいタイム→中止		
30	土				
31	日				

2 月 行 事 予 定

1	月	朝会	委員会 教材費引き落とし		
2	火	B			
3	水	安全	安全指導		
4	木	B			
5	金	読書			
6	土				
7	日				
8	月	朝会	クラブ		
9	火	B			
10	水	体育			

1月の生活目標 ……礼儀正しくしよう

「礼儀」と言われるとあいさつが思い浮かびます。「おはようございます」と元気にあいさつするとよい気分が一日がスタートできます。あいさつすることで人との豊かな関わりも生まれます。学校内でできるようになると地域の中でも自然とあいさつが交わせるようになります。「親しき中にも礼儀あり」という言葉があるように御家庭でも心のこもったあいさつを心掛けていきましょう。

(高橋)